

平成30年度 福島県政世論調査 調 査 票

I 福島イノベーション・コースト構想について

福島県では、福島イノベーション・コースト構想※を推進し、浜通り地域等の産業基盤等の再生に取り組んでおります。各取り組みに関連した以下の項目について、県民の皆さんの考えをお伺いし、今後の施策に役立ててまいります。

問1 福島イノベーション・コースト構想について、あなたはどのような取り組みを知っていますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(複数回答可)

- 1 廃炉に向けた取り組み
(楡葉遠隔技術開発センターや富岡町の廃炉国際共同研究センター国際共同研究棟など)
- 2 ロボット産業推進に関する取り組み
(南相馬市及び浪江町に整備する福島ロボットテストフィールドなど)
- 3 新エネルギー導入に向けた取り組み
(陸上・洋上の風力発電拠点形成プロジェクトやスマートコミュニティなど)
- 4 先端技術を導入した農林水産業の再生に向けた取り組み
(ICTを活用した施設園芸や無人トラクター、農業アシストスーツ導入など)
- 5 環境・リサイクル産業集積に向けた取り組み
(先進的なりサイクル産業の形成に向けた検討など)
- 6 大学研究/教育・人材育成に向けた取り組み
(小中学校や高校における企業等と連携した人材育成など)
- 7 情報発信に関する取り組み
(双葉町に整備する原子力災害に関する記録と教訓の情報発信拠点(アーカイブ拠点)など)
- 8 その他(具体的に)
- 9 特にない

※ 福島イノベーション・コースト構想とは

福島イノベーション・コースト構想は、東日本大震災及び原子力災害によって失われた浜通り地域等の産業を回復するため、当該地域の新たな産業基盤の構築を目指すものです。廃炉、ロボット、エネルギー、農林水産等の分野におけるプロジェクトの具体化を進めるとともに、産業集積や人材育成、交流人口の拡大等に取り組んでいます。

問2 今後、福島イノベーション・コースト構想を着実に推進し、県内全域の復興・創生にもつなげていくために、県はどのような取り組みを強化していけばよいと考えますか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- 1 廃炉に向けた取り組み
- 2 ロボット産業推進に関する取り組み
- 3 新エネルギー導入に向けた取り組み
- 4 先端技術を導入した農林水産業の再生に向けた取り組み
- 5 環境・リサイクル産業集積に向けた取り組み
- 6 大学研究/教育・人材育成に向けた取り組み
- 7 情報発信に関する取り組み
- 8 その他（具体的に： _____)
- 9 特にない

上記の理由、取り組みの例、等

II 復興等に関する情報発信について

福島県では、復興やふくしまからはじまる新しい取り組みに関する情報を分かりやすくお伝えするため、県民の皆さんにどのように情報が伝わっているかなどをお伺いし、今後の情報発信に役立ててまいります。

問3 震災・原発事故や復興について、あなたはどのような情報を知りたいですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。（複数回答可）

- 1 食品や農産物の安全性確保についての取り組み・モニタリング情報
- 2 放射線の健康への影響や健康管理に関する情報
- 3 除染の進捗などの状況
- 4 復興へ向けた取り組み
- 5 安心して子育てできる環境づくりへの取り組み
- 6 被災者支援に関する情報
- 7 賠償に関する情報
- 8 産業（工業、商業、農林水産業など）の復興に関する情報
- 9 廃炉に向けた取り組みや現状に関する情報
- 10 特にない
- 11 その他（具体的に： _____)

問4 本県の復興の状況や新しい取り組みに関する情報については主に何で入手していますか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(複数回答可)

1	新聞	
2	テレビ・ラジオのニュースなど	
3	インターネット (行政以外のページ)	
4	インターネット (県のホームページ、フェイスブック、ツイッターなど)	
5	県の広報 (広報誌、テレビ、ラジオなど)	
6	市町村の広報 (広報誌、テレビ、ラジオ、ホームページなど)	
7	国の広報 (テレビ、ラジオ、印刷物、ホームページなど)	
8	行政以外の印刷物	
9	口コミ	
10	その他 (具体的に： _____)	

問5 あなたは、県の広報活動に満足していますか。

(ア)～(ク)について、それぞれ1～5の中であてはまるもの1つに○をつけてください。また、それらを選んだ理由があれば記入してください。

			満足している	どちらかといえは満足している	どちらかといえは満足していない	満足していない	見た(聴いた)ことがないのでわからない
(ア)	広報誌	つながる ふくしま ゆめだより	1	2	3	4	5
(イ)	新聞	県政特集 (福島民報・福島民友)	1	2	3	4	5
(ウ)	テレビ	キビタンGO! (福島テレビ：毎週水曜日 20:54～20:58)	1	2	3	4	5
(エ)	テレビ	Let's チャレンジ! ふくしま (福島放送：毎週金曜日 19:56～20:00)	1	2	3	4	5
(オ)	ラジオ	キビタンスマイル (ふくしまFM：毎週月～金曜日 17:30～17:35)	1	2	3	4	5
(カ)	インターネット	県ホームページ	1	2	3	4	5
(キ)	インターネット	Facebook (フェイスブック) 「ふくしまから はじめよう。」	1	2	3	4	5
(ク)	インターネット	YouTube (ユーチューブ) 「福島県公式チャンネル」	1	2	3	4	5

選んだ理由

問6 あなたは、県外の方に、福島県のどのようなことを伝えるべきだと思いますか。
あてはまるもの3つまで○をつけてください。また、それらを選んだ理由があれば
記入してください。

- 1 農産物や県産品の安全性
- 2 被災者の生活状況、被災者の声
- 3 復興に向けてがんばる県民の姿
- 4 農産物や県産品の魅力
- 5 除染の進捗状況
- 6 震災の被害及び復旧・復興の状況
- 7 震災後の応援に対する感謝の気持ち
- 8 放射線のモニタリング情報
- 9 観光情報、来県の呼びかけ
- 10 再生可能エネルギーやロボット産業などにおける先進的な取り組み
- 11 県内外で開催される本県関係のイベント情報
- 12 特にない（理由：)
- 13 その他（具体的に：)

上記の理由等

Ⅲ チャレンジふくしま県民運動について

福島県では、平成28年度より、「健康ふくしま みんなで実践！」をテーマとした、チャレンジふくしま県民運動を展開しています。

健康づくりに対する県民の皆さんの認識や実践の現状を調査し、今後の施策の検討に活用してまいります。

問7 「健康」をテーマとしたチャレンジふくしま県民運動を知っていますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 名前を聞いたことがあり、内容もよく知っている
- 2 名前を聞いたことがあり、内容もなんとなく知っている
- 3 名前を聞いたことがあるが、内容はあまりよく知らない
- 4 名前も内容も知らない
- 5 その他（具体的に：)

問8 運動や文化活動など、最近の心身の健康づくりに関する実践状況について、最も当てはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 十分実践できている
- 2 それなりに実践できている
- 3 少しは実践できているが、十分ではない
- 4 何かしたいが、ほとんど実践できていない
- 5 特に何かしたいとは思わない
- 6 その他（具体的に：)

IV ユニバーサルデザインについて

県では、すべての人が安全・安心で快適に過ごすことのできる社会の形成を目指し、ユニバーサルデザインの考え方を推進しています。

県民の皆さんの認知度及び県民の皆さんの求める推進方法等をお伺いし、今後の各種施策に役立ててまいります。

問9 あなたは、ユニバーサルデザインという言葉について知っていますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 言葉を知っており、考え方や意味もよく知っている
- 2 言葉を知っており、考え方や意味を少し知っている
- 3 言葉は聞いたことがあるが、考え方や意味は知らない
- 4 言葉自体知らない

【参考】

ユニバーサルデザインとは、はじめから、すべての人の多様なニーズを考慮し、年齢、身体的能力などの違いにかかわらず、安全で安心して利用しやすいように、ハードやソフトを計画、設計する考え方のことをいいます。

問10 あなたが、県内で、ユニバーサルデザインの考え方を導入することが必要だと考えることはどれですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。
(複数回答可)

- 1 交通機関（バス、鉄道、タクシー）
- 2 公共・公益施設
- 3 住宅
- 4 商業施設、商店街
- 5 まちづくり
- 6 製品開発
- 7 サービスや情報の提供
- 8 教育
- 9 防災
- 10 専門的な人材の育成
- 11 人々の意識や、こころのあり方
- 12 その他（具体的に： _____)

問 11 あなたは、ユニバーサルデザインに関する活動で、参加したいものがありますか。
あてはまるものにいくつでも〇をつけてください。(複数回答可)

- 1 フォーラムや講座、ワークショップなど
- 2 職場や家庭、地域でユニバーサルデザインの考え方を広める活動
- 3 高齢者や障がいのある方、小さな子ども連れの方への手助けやボランティア活動
- 4 地域の活性化や災害に強いまちづくりにユニバーサルデザインの考え方を反映させていく活動
- 5 ユニバーサルデザインの視点から、行政や事業者へ提案していく活動
- 6 特に参加したいと思わない
- 7 その他(具体的に：)

V 農林水産業について

震災後の本県農林水産物や農山漁村に対する県民の皆さんの意識をお伺いし、今後の農林水産業振興のための効果的な施策に役立ててまいります。

問12 震災後、あなたが農林水産物の購入や食生活において、以下の行動のうち実践しているまたは実践したいと考えていることはありますか。
あてはまるものにいくつでも〇をつけてください。(複数回答可)

- 1 国産の食材を積極的に購入する
- 2 県産の食材を積極的に購入する
- 3 放射性物質の検査結果がわかるもののみ購入する
- 4 ごはんを中心とした日本型食生活を実践する
- 5 米を原料とするパンや麺など米粉製品を積極的に利用する
- 6 食べ残しを減らすなど食品の廃棄を減らす
- 7 その他(具体的に：)

問 13 あなたが本県の農山漁村の役割として期待することは何ですか。
あてはまるものにいくつでも〇をつけてください。(複数回答可)

- 1 農山漁村の中で、地域の人々が働き、生活する場
- 2 食料を生産する場
- 3 多種多様な生物が生息できる環境としての役割
- 4 農林漁業の作業体験等を通じた教育の場
- 5 水資源のかん養や土砂崩れ・洪水などを防止する役割
- 6 伝統文化を保存・承継する役割
- 7 農山漁村の景観による癒し、レクリエーションの場
- 8 滞在型体験農園などの活用による二地域居住の場
- 9 その他(具体的に：)

VI 水に関する意識について

福島県は、雄大な猪苗代湖や大小さまざまな裏磐梯湖沼群、全国河川水質ランキングトップの荒川をはじめ、豊かで良好な水環境を有しており、四季折々に水と緑が織りなす風景など、数々の「水」の恵みは、私達の共有の財産となっています。そこで、今後の施策に生かすため、皆さんの「水」に対する思いなどを伺います。

問 14 あなたの使っている水道の水源は何かご存じですか。

あてはまるもの 1つに○をつけてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1 知っている（水源の河川やダム名まで知っている） |
| 2 ある程度知っている（水源が河川などであることは知っている） |
| 3 知らない |
| 4 水道は使っていない（井戸水や湧水など自家水源） |

問 15 あなたは、震災後、どのような場所で水に触れて水と親しんでいますか（水遊びや魚釣りなどを含む）。

あてはまるものに いくつでも○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|---------|---------------|
| 1 身近な河川 | 6 水田 |
| 2 溪流、滝 | 7 海 |
| 3 公園 | 8 その他（具体的に：) |
| 4 湖沼、沼 | 9 特にない（理由：) |
| 5 水路、お堀 | |

VII 水道水の放射性物質検査について

福島県では、県内全ての水道水の放射性物質検査を実施しており、7年以上、県内の水道水から放射性物質が検出されておりませんが、県民の皆さんの水道水への意識をお伺いし、今後の効果的な検査の運用に活用してまいります。

問 16 あなたは水道水を安心して飲んでいますか。

あてはまるもの 1つに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------|
| 1 安心して飲んでいる。 |
| 2 放射性物質の不安はあるが、飲んでいる。 |
| 3 放射性物質の不安があり、飲んでいない。 |
| 4 放射性物質への不安以外の理由があり、飲んでいない。 |

問 17 今後の「水道水の放射性物質検査」のあり方について、あなたの考えに最も近いものは、次のうちどれですか。

あてはまるもの 1つに○をつけてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1 検査はやめてもよい。 |
| 2 帰還困難区域のある浜通りだけは、検査を続けたほうがよい。 |
| 3 検査回数を減らしても、県内全部の検査を続けたほうがよい。 |
| 4 水道水を管理するそれぞれの市町村の判断に任せたほうがよい。 |
| 5 その他（具体的に) |

VIII 公共交通について

福島県では、路線バスやデマンド型乗合タクシーを運行する交通事業者や市町村に対して、運行を維持するための補助を行っています。

公共交通について県民の皆さんがどのような目的で利用し、どのように感じているかを調査し、今後の施策の参考にしてまいります。

問18 あなたは、普段、路線バスを利用しますか。

いずれかに○をつけてください。

- | |
|---------|
| 1 利用する |
| 2 利用しない |

(問18で、「1 利用する」とお答えの方にお尋ねします。)

問18-1 利用する目的は何ですか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(複数回答可)

- | |
|----------------|
| 1 通勤 |
| 2 通学 |
| 3 買い物 |
| 4 通院 |
| 5 行政・金融機関へ行くため |
| 6 その他(具体的に:) |

(問18で、「2 利用しない」とお答えの方にお尋ねします。)

問18-2 利用しない理由は何ですか。

あてはまるものにいくつでも○をつけてください。(複数回答可)

- | |
|---------------------|
| 1 停留所が近くにないため |
| 2 運行本数が少ないため |
| 3 時刻表の時間通りにバスが来ないため |
| 4 バスの目的地や経路が分からないため |
| 5 乗り方が分からないため |
| 6 運賃が高いため |
| 7 その他(具体的に:) |

問19 利用者の少ない路線バスのあり方について、あなたはどのように考えますか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | |
|----------------------|
| 1 行政の負担を増やしてでも維持すべき |
| 2 利用者の負担を増やしてでも維持すべき |
| 3 廃止しても仕方がない |
| 4 路線バスに代わる交通手段を確保すべき |
| 5 その他(具体的に:) |

(全員にお尋ねします。)

問21 犯罪の発生状況や犯罪を未然に防止する方法等の情報について、どのような形で提供されるのがよいと思いますか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 各種防犯研修会の開催 | 6 ラジオ放送による広報 |
| 2 警察官の訪問による具体的な助言活動 | 7 新聞の定期的な掲載 |
| 3 防犯広報紙の配布 | 8 携帯端末等へのメール配信 |
| 4 県警察ホームページへの掲載 | 9 その他 () |
| 5 テレビ放映による広報 | 10 わからない |

問22 犯罪に関するどのような情報が知りたいですか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 自分の住んでいる地域の犯罪情報 | 7 多発している犯罪の手口や傾向 |
| 2 市町村単位の犯罪情報 | 8 なりすまし詐欺に関する情報 |
| 3 福島県全体の犯罪情報 | 9 来日外国人の犯罪情報 |
| 4 全国の犯罪傾向 | 10 インターネットに関する犯罪情報 |
| 5 学校や幼稚園周辺の犯罪情報 | 11 防犯設備・防犯グッズ等の情報 |
| 6 少年非行の現状 | 12 その他 () |

問23 安全・安心な地域社会をつくるため、警察にどのような活動を強化してほしいと考えますか。

あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1 犯罪の検挙活動 |
| 2 犯罪の抑止活動 |
| 3 パトロール等街頭活動 (被災地等における活動を含む。) |
| 4 巡回連絡 (家庭等の訪問活動) |
| 5 緊急事案に対する迅速な対応 |
| 6 交通取締り等の交通事故の抑止活動 |
| 7 犯罪・事故被害者に対する支援 |
| 8 事件・事故に関する情報発信 |
| 9 警察安全相談の充実 |
| 10 意見・要望への的確な対応 |
| 11 防犯・交通ボランティア等の結成、活動への支援 |
| 12 その他 (具体的に:) |
| 13 特にない |

問 24 現在お住まいの地域で最も不安を感じ、今後重点的に取り締まってほしい犯罪は何ですか。

あてはまるもの 3つまで ○をつけてください。

- 1 殺人、強盗等の凶悪犯罪
- 2 空き巣や車上ねらい、自転車盗などの街頭犯罪
- 3 子どもに対する声かけやいたずら
- 4 強姦※、強制わいせつ、痴漢等の性的犯罪
※ 平成29年7月13日～強姦罪から強制性交等罪に名称変更
- 5 なりすまし詐欺（振り込め詐欺など）
- 6 少年犯罪
- 7 児童売春・児童ポルノ等の少年の福祉を害する犯罪や児童虐待
- 8 DV（ドメスティックバイオレンス＝配偶者間暴力）やストーカー犯罪
- 9 ヤミ金融事犯や悪質商法
- 10 インターネットを利用したサイバー犯罪
- 11 飲酒運転、ひき逃げ又は暴走行為などの悪質・危険な交通法令違反
- 12 暴力団等による組織犯罪
- 13 外国人犯罪グループによる犯罪
- 14 公務員等による汚職事件
- 15 麻薬、覚せい剤、危険ドラッグの売買、乱用などの薬物犯罪
- 16 不法投棄などの環境犯罪
- 17 銃器の使用・所持・密輸・密売などの銃器犯罪
- 18 東日本大震災の被災地における各種犯罪
- 19 その他（具体的に： _____)
- 20 特にない

問 25 震災から7年が経過しましたが、復興に伴い治安面で身近に感じる不安は何ですか。

あてはまるもの 3つまで ○をつけてください。

- 1 夜の町を歩くのが怖くなった
- 2 喧嘩、暴力沙汰を見かけるようになった
- 3 身近に交通事故の発生がある
- 4 交通流の変化、渋滞などを目にするようになった
- 5 身近に廃棄物等の不法投棄がある
- 6 復興関連事業に関して賃金の不払いなど不適正な労使契約について耳にする
- 7 賠償金目当て等のなりすまし詐欺に不安を感じる
- 8 その他（具体的に： _____)
- 9 特に不安を感じるものはない

X 安全で安心な県づくりについて

福島県では、「福島県安全で安心な県づくりの推進に関する条例」に基づき、真に安心できる暮らしの実現に向けて各種施策を行うこととしています。県民の皆さんに「安心」をどのように実感しているのかについてお伺いし、今後の安全安心に関わる各種施策に役立ててまいります。

問26 次にあげたア～キの項目について、あなたは現状をどのように感じていますか。それぞれ1～5の中であてはまるもの**1つに○**をつけてください。

	はい	「はい」 どちらかと言えば	どちらとも言えない ・該当しない	「いいえ」 どちらかと言えば	いいえ
ア あなたの暮らす地域は、自然災害や大規模な火事災害などに対して、安心して暮らせる災害に強い地域だと思いませんか。	1	2	3	4	5
イ あなたは、福島第一原子力発電所事故の発生により、長期にわたる健康不安を感じていますか。	1	2	3	4	5
ウ あなたの暮らす地域は、児童、配偶者、高齢者、障がい者などに対する虐待や暴力がなく、安心して暮らせる地域だと思いませんか。	1	2	3	4	5
エ あなたの暮らす地域は、交通事故がなく安心して暮らせる環境が整っていると思いませんか。	1	2	3	4	5
オ あなたは、暮らしている地域の夜間や休日の救急診療に不安を感じていますか。	1	2	3	4	5
カ あなたは、毎日の食生活において食品の安全に不安を感じることなく安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
キ あなたの暮らす地域は、水や大気など生活環境の安全が確保されていると思いませんか。	1	2	3	4	5

※ 平成23年3月11日に発生した東日本大震災及びそれに伴う福島第一原子力発電所事故に伴い避難されている方につきましては、「あなたの暮らす地域」について、以下により回答してください。

- ・福島県内に避難されている方 → 現在お住まいの地域の状況を回答してください。
- ・福島県外に避難されている方 → 避難する前に住んでいた地域の状況を回答してください。

XI 県総合計画について

福島県では、30年後の未来を展望して策定した総合計画「ふくしま新生プラン」に基づき、基本目標「夢・希望・笑顔に満ちた“新生ふくしま”」の実現に向け取り組んでいます。

計画の取り組みに関連した以下の項目について、県民の皆さんの考えをお伺いし、総合計画の評価・検討に活用してまいります。

問27 次にあげたア～ヌの項目について、あなたは現状をどのように感じていますか。それぞれ1～5の中であてはまるもの1つに○をつけてください。

	はい	どちらかと言えば「はい」	どちらとも言えない・該当しない	どちらかと言えば「いいえ」	いいえ
ア 福島県は、自然が豊かで、美しい景観を有する県であると思いますか。	1	2	3	4	5
イ あなたは、自然と伝統が残る農山漁村地域を大切にしたいと思いますか。	1	2	3	4	5
ウ あなたは、福島県内で子育てを行いたいと思いますか（あなたが親の立場に立ったと仮定してご回答願います）。	1	2	3	4	5
エ あなたは、福島県の教育環境に満足していますか（あなたが親の立場に立ったと仮定してご回答願います）。	1	2	3	4	5
オ あなたは、文化活動やスポーツ活動に積極的に参加していますか（鑑賞を含む）。	1	2	3	4	5
カ あなたは、住民やNPOなどによる地域活動に積極的に参加していますか。	1	2	3	4	5
キ あなたは、地元産の食材を積極的に使用していますか。	1	2	3	4	5
ク あなたは、国内外の友人・知人に対して、自信を持って紹介できる地元のもの（自然、特産品、観光、文化など）がありますか。	1	2	3	4	5
ケ あなたは、現在の職業や仕事に満足していますか。	1	2	3	4	5
コ 県内には、あなたが魅力を感じる企業がありますか。	1	2	3	4	5

	はい	どちらかと言えば 「はい」	どちらとも言えない ・該当しない	どちらかと言えば 「いいえ」	いいえ
サ あなたの住む地域は、交通ネットワークや情報基盤が十分に整備された地域ですか。	1	2	3	4	5
シ あなたの住む地域は、身近なところで、必要な医療を受けることができる地域ですか。	1	2	3	4	5
ス あなたの住む地域は、家庭や身近な施設で、必要な福祉サービスを受けることができる地域ですか。	1	2	3	4	5
セ あなたは、生活習慣病などの対策のため、健康診断を受診していますか。	1	2	3	4	5
ソ あなたは、食品や日用品など、消費生活に関して不安を感じることなく、安心して暮らしていますか。	1	2	3	4	5
タ あなたの生活空間は、放射線から安心して暮らすことができる空間ですか。	1	2	3	4	5
チ 県は、原子力災害の被災地域の復興・再生に向けて、十分な取り組みを行っていると思いますか。	1	2	3	4	5
ツ あなたは、日頃、省エネルギーや地球温暖化防止を意識した取り組みを行っていますか。	1	2	3	4	5
テ あなたは、日常生活で、再生可能エネルギー（太陽光など）の利用を進めたいと思いますか。	1	2	3	4	5
ト あなたは、大規模災害に備えて、避難場所の確認や食料の備蓄などを行っていますか。	1	2	3	4	5
ナ あなたの住む地域では、女性の社会参画が進んでいると思いますか。	1	2	3	4	5
ニ あなたは、日頃、人と人の支え合いや絆を実感していますか。	1	2	3	4	5
ヌ あなたは、今住んでいる地域が住みやすいと思いますか。	1	2	3	4	5

- ◆ このページの質問は、アンケートにお答えいただいた内容を統計的に分析するために
お尋ねするものです。最後までご協力をお願いします。

あなたご自身についてお答えください。

- F 1 あなたの性別をお知らせください。

1 男	2 女
-----	-----

- F 2 あなたの満年齢をお知らせください。（平成30年8月1日現在）

1 15～19歳	5 35～39歳	9 55～59歳
2 20～24歳	6 40～44歳	10 60～64歳
3 25～29歳	7 45～49歳	11 65～69歳
4 30～34歳	8 50～54歳	12 70歳以上

- F 3 あなたの現在のご職業は何ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。
(複数の職業をお持ちの方は、主とするもの1つに○をつけてください)

1 農・林・漁業（農業・林業・漁業の自営者、家族従業者）
2 商・工・サービス業（小売店・飲食店・理髪店などの自営者、家族従業者）
3 自由業（開業医・弁護士・芸術家・茶華道の師匠などの自営者、家族従業者）
4 管理職（民間会社・官公庁の課長級以上）
5 事務職・専門技術職（事務職員・教員・技術者など）
6 技能職・労務職（技能工・販売店員・外交員など）
7 パートタイマー・アルバイト・フリーター・嘱託など
8 専業主婦・主夫
9 学生・生徒
10 その他（具体的に： _____)
11 無職

- F 4 あなたがお住まいの市町村名をご記入ください。

（震災の影響により現在避難している方は、避難する前の市町村名）

(市・町・村)

お忙しいところ、ご協力いただきありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒をお使いのうえ、
8月29日（水）までに、切手を貼らずに郵便ポストに
投函してください。